

『経営リスクマネジメントセミナー』参加者アンケート集計結果

・平成25年1月29日(火)14:00～16:00

・東大阪商工会議所 別館2Fホール

・参加者数 53人

・アンケート提出者数 35人(回収率66.0%)

Q1. あなたは次のどちらに当てはまりますか。

1. 会社の代表者・経営幹部	14	40.0%
2. 会社の社員	12	34.3%
3. 個人事業主	4	11.4%
4. 中小企業支援機関等の職員	3	8.6%
5. その他	1	2.9%
無回答	1	2.9%
	35	100.0%

Q2. あなたは、次の年代のどちらに当てはまりますか。

1. 20代	1	2.9%	5. 60代	5	14.3%
2. 30代	7	20.0%	6. 70代	4	11.4%
3. 40代	8	22.9%	7. 80代	0	0.0%
4. 50代	10	28.6%	8. その他	0	0.0%
				35	100.0%

Q3. あなたの事業の業種は、次のどちらに当てはまりますか。

1. 建設業	0	0.0%	6. 不動産業	0	0.0%
2. 製造業	12	34.3%	7. 情報通信・運輸業	2	5.7%
3. 卸売業	4	11.4%	8. 飲食業	0	0.0%
4. 小売業	3	8.6%	9. その他	5	14.3%
5. サービス業	9	25.7%		35	100.0%

Q4. あなたの事業所の従業員数は、次のどちらに当てはまりますか。

1. 0～5名	14	40.0%
2. 6～10名	12	34.3%
3. 11～20名	4	11.4%
4. 21～50名	3	8.6%
5. 51～100名	1	2.9%
6. 100名以上	1	2.9%
	35	100.0%

Q5. 本セミナーに参加する「きっかけ」は、どのようなことでしたか。

1. FAX案内	6	15.8%	5. メールマガジン	4	10.5%
2. 東大阪商工月報	12	31.6%	6. 案内チラシ	8	21.1%
3. ホームページ	4	10.5%	7. 金融機関の紹介	0	0.0%
4. 知人の紹介	1	2.6%	8. その他	3	7.9%
				38	100.0%

※複数回答あり

Q6. 本セミナーの内容は、全体としてご満足いただけましたか。

1. 大変満足	1	2.9%	} 82.9%
2. 満足	28	80.0%	
3. あまり満足しない	2	5.7%	
4. 満足しない	0	0.0%	
無回答	4	11.4%	
	35	100.0%	

Q7. 第1部「最近の倒産動向と今後の動き～近畿地区の倒産動向～」の内容は、参考になりましたか。

1. 大変参考になった	5	14.3%	} 91.4%
2. 参考になった	27	77.1%	
3. あまり参考にならなかった	3	8.6%	
4. 参考にならなかった	0	0.0%	
無回答	0	0.0%	
	35	100.0%	

→理由をお聞かせください。

- ・金融円滑化法で倒産件数が減った実数が確認できた。
- ・金融円滑化法終了後の倒産の見方について理解できた。
- ・データは参考になった。
- ・資料がグラフ、図で表わしてて分かりやすかった。
- ・倒産予備軍の予想数と可能性について参考になった。
- ・今後に応用したい。 ・動向が良く分かった。
- ・円滑化法期限切れの効果や見通しについて参考となった。

Q8. 第2部「取引先の倒産などに伴う連鎖倒産を防ぐ手立てを考える」の内容は、参考になりましたか。

1. 大変参考になった	10	28.6%	} 100.0%
2. 参考になった	25	71.4%	
3. あまり参考にならなかった	0	0.0%	
4. 参考にならなかった	0	0.0%	
無回答	0	0.0%	
	35	100.0%	

→理由をお聞かせください。

- ・一般的過ぎた。
- ・リスク管理に関し、より力を入れていくべきことが理解できた。
- ・営業マンへのリスク管理の必要性、また兆候から感じることの大切さを知った。
- ・知らないことを知り、参考になった。
- ・旧金融機関の方なら、円滑化法終了後の金融機関の対応についての講義をして欲しかった。
- ・営業マンへの意識付けの大切さを理解できた。
- ・営業マンの与信管理意識が低いので、意識向上を図っていきたい。
- ・一度、仕入先の倒産を経験していて材料の入手で困ったことがあった。
- ・自社でのチェック方法など参考になった。
- ・今後に注意していきたい。 ・詳細な対策を参考にしたい。
- ・企業の与信管理について詳しく話してくれ参考になった。

Q9. 第3部「企業活動における半社会的勢力の排除のポイント」

1. 大変参考になった	7	20.0%	} 88.6%
2. 参考になった	24	68.6%	
3. あまり参考にならなかった	2	5.7%	
4. 参考にならなかった	0	0.0%	
無回答	2	5.7%	
	35	100.0%	

→理由をお聞かせください。

- ・一般人と暴力団の見分けがつかないとあったが見分け方など教えてほしかった。
- ・暴力団情勢について理解ができた。
- ・暴追の重要性と意外に身近な問題であることを知った。
- ・知らない分野だったので話を聞けて良かった。
- ・暴追センターの意義と所在地が分かり参考となった。
- ・ロールプレイングテキストが分かりやすく、これから活用しようと思う。

Q10. 国の共済制度「経営セーフティ共済」はご存知でしたか。

1. 加入している	2	5.7%	} 60.0%
2. 知っている	19	54.3%	
3. 知らなかった	13	37.1%	
4. 加入したい	0	0.0%	
無回答	1	2.9%	
	35	100.0%	

Q11. 「金融円滑化法」の期限切れが来春到来しますが、そのことで御社において影響はありそうですか。

1. ありそう	3	8.6%
2. 多少ありそう	13	37.1%
3. あまりないと思う	10	28.6%
4. ほとんどないと思う	8	22.9%
無回答	1	2.9%
	35	100.0%

45.7%

→ 「1. ありそう」、「2. 多少ありそう」と回答した方は内容をお聞かせください。

- ・取引先に金融円滑化法の適用を受けているところがある。
- ・取引先の倒産は多少予想される。
- ・取引先に中小零細企業が多い。
- ・取引先の財務悪化。
- ・協力会社の経営状態悪化。

Q12. 「金融円滑化法」の期限切れが来春到来しますが、そのことで御社において懸念事項になっていることがございましたら、お聞かせください。

- ・元利とも返済中だが、元金の増額について金融機関担当者がほのめかしている。
- ・倒産する会社がたくさん出てくるのではないかと心配。
- ・取引先の財務悪化。
- ・取引先の対応。
- ・販売先や仕入先がどうなるかが気掛かりである。
- ・大阪ならではの融資の特徴などに知りたい。例えば、メガバンクの融資態度など。

Q13. 「中小機構」では次の中小企業向けの支援を行っております。この支援メニューのうち、利用してみたい内容はありますか。(複数回答可)

1. 経営全般の相談	8	25.8%
2. 専門家の派遣	0	0.0%
3. 海外展開に関する相談	2	6.5%
4. 販路開拓に関する相談	7	22.6%
5. ビジネスマッチングイベントへの出展	5	16.1%
6. 事業承継に関する相談	2	6.5%
7. 経営者育成(中小企業大学校関西校)の研修受講	4	12.9%
8. 国の法律認定を受けた事業化支援	1	3.2%
9. インキュベーション施設の入居	0	0.0%
10. その他()	2	6.5%
	31	100.0%

Q14. 「東大阪商工会議所」に期待する支援はありますか。

1. ある	11	31.4%
2. ない	10	28.6%
無回答	14	40.0%
	35	100.0%

→ 「1. ある」とした方は内容をお聞かせください。

- ・セミナーの企画
- ・各種セミナーの情報提供
- ・意義ある啓発セミナーの提供
- ・セミナーなど、教育機会の提供
- ・きめ細やかな支援

Q15. 最後に、本セミナーを通じて、お感じになったことがございましたら、ご自由に記入ください。

- ・参加して良かった。
- ・それぞれのパートの時間が少し短かった。早足であった。
- ・大変参考になった。
- ・危機管理の必要性を感じた。
- ・危機管理の対策を講じなければならないと感じた。
- ・自社で活用したい内容のセミナーだった。
- ・時事に即した大変有意義な企画だったと思う。